

登録コード	E2904400	開講年度	2026		
授業科目	英語学特殊演習 I				担当教員 田中 江扶
英文授業名	Advanced Seminar in English Linguistics I				副担当
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・6時限
講義室	教育N 230	授業形態	演習	遠隔授業科目	
備考	英語学基礎を取った後が望ましい				
信大コンピテンシー	非該当				
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ				
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共の使命感や倫理観				論文の主張を正確に把握し、そこから問題を発見し分析できるようになる。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				英語学に関する諸概念や理論を学ぶとともに、論文を書く力を身に付ける。
(2)授業で学べる「テーマ」	その他				
(3)全学横断特別教育プログラム					
(4)授業の概要	本演習では、論文のコピーを課題として読んできて、内容に関するdiscussionを行う。				
(5)授業計画	第1回：ガイダンス 理論言語学について 第2回：統語論 第3回：意味論 第4回：語彙意味論 第5回：機能論 第6回：比較言語学 第7回：語用論 第8回：文法の記述 第9回：データについて 第10回：一般化 第11回：アブダクションについて 第12回：理論について 第13回：論文のテーマ 第14回：論文の構成 定期試験・アンケート				
(6)成績評価の方法	以下を総合して判定する。 ・最終試験（70%）、課題（30%）※評価割合は若干の調整を行うことがある。				
(7)成績評価の基準	レポートや論文が論理的に作成されていれば「水準にある」、問題設定の質が高ければ「やや上にある」、分析方法の質が高ければ「かなり上にある」、妥当性のある独自の考えが述べられていれば「卓越している」				
(8)事前事後学習の内容	・毎回授業で発表をするので、そのプレゼンの準備をする。				
(9)履修上の注意	・課題として英語の論文を読んでまとめてくる。				
(10)質問、相談への対応及び連絡先	基本的に平日の9時から18時に研究室(N230)にいます。 メールアドレス：kout@shinshu-u.ac.jp				
【教科書】	特になし（プリントを配布）				
【参考文献】	随時、紹介する。				